

CRUZARD

ウインドウォッシャー液の違い



ノーマル
-5°C

- 原液のみで使用
⇒水だけでは落とせない
汚れが落ちる

- 水で薄めても使用可能!
本品1に対し水2まで希釈可能
**春・夏・秋での使用が
特におすすめ**

※希釈、または雨水や雪解け水と混ざることで、原液濃度が薄まります。



オール
シーズン
-30°C

- 原液のみで使用
⇒-30°Cまで凍らない

※希釈、または雨水や雪解け水と混ざることで、原液濃度が薄まります。

- 夜間の走行時の凍結防止に**
<参考>

気温0°C・時速100km走行時、
ガラス面の温度は-18.8°C相当となります。



解氷
-60°C

- 原液のみで使用
⇒-60°Cまで凍らない

※希釈、または雨水や雪解け水と混ざることで、原液濃度が薄まります。

- 冬季のフロントガラスの凍結時に
ウォッシャーで解氷

⇒簡単解氷時短効果

- ボトルから直接本液をガラスにかけても
使用可能
別の容器に入れて解氷剤として
使用してもOK